

貸 借 対 照 表

(平成28年3月31日現在)

第4期

J&Sフリーストールディングス株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
資 産 の 部	14,462,994	負 債 の 部	20,841
流 動 資 産	(842)	流 動 負 債	(20,841)
当 座 預 金	664	短 期 借 入 金	10,012
繰 延 税 金 資 産	178	未 払 金	5,558
固 定 資 産	(14,461,799)	未 払 法 人 税 等	1,229
有 形 固 定 資 産	[80]	未 払 消 費 税	909
工 具 器 具 備 品	80	前 受 収 益	3,132
無 形 固 定 資 産	[21,722]	純 資 産 の 部	14,442,152
商 標 権	21,722	株 主 資 本	(14,442,152)
投 資 そ の 他 の 資 産	[14,439,996]	資 本 金	[100,000]
関 係 会 社 株 式	14,439,996	資 本 剰 余 金	[14,339,996]
繰 延 資 産	(352)	資 本 準 備 金	14,339,996
開 業 費	352	利 益 剰 余 金	[2,156]
		そ の 他 利 益 剰 余 金	2,156
		繰 越 利 益 剰 余 金	2,156
資 産 合 計	14,462,994	負 債 お よ び 純 資 産 合 計	14,462,994

注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 有価証券の評価基準および評価方法
子会社株式 移動平均法に基づく原価法を採用しております。
- (2) 固定資産および繰延資産の減価償却の方法
 - ①有形固定資産 定額法を採用しております。
 - ②無形固定資産 定額法を採用しております。
 - ③繰延資産 定額法を採用しております。
- (3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
消費税の会計処理方法 税抜方式を採用しております。